

理事長重任にあたってのご挨拶

いつも当協会の事業運営に格別なご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、去る3月17日の第四回定時社員総会に併せて協会理事・監事の役員改選が行われ、私は理事長に重任いたしました。

この重責を背負うにあたり、心身ともに引き締まる思いでおりますが、まずは理事長就任のご挨拶を申し上げます。当協会は2020年に設立いたしました。その設立時から、代々の理事長や理事の皆さまには、新たな協会体制の確立に向けたご尽力をいただいたこと、また、様々な団体、組織との関係構築や日本代表チームの活動、協会運営において貴重な貢献をなさってきたことに、深い敬意を表します。

私自身も昨年度までの二年間に引き続き、皆さまのご支援をいただきながら、より一層、ろう野球の発展と進化を遂げるために努力し続けます。

今後とも、皆さまのご指導とご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

私たちは、聴覚障害者における硬式野球の課題解決に向けて、着実に実績を重ねてまいりました。2022年度には韓国での国際大会に出場し、2024年2月に台湾で行われた「第一回世界ろう野球大会」で優勝することができました。しかしながら、私たちはこれに満足することなく、次世代を担う選手や子どもたちのためにも、硬式野球の環境整備に積極的に取り組んでいかなければなりません。そのために「1、国内におけるろう野球の環境整備 2、国際的な貢献 3、ろう野球の普及」という理念のもと、国内のろう野球界を代表する団体として活動してまいります。

関連団体の皆さま方からいただいた寄付を含めたご支援やご協力は、私たちの活動を支える大きな力となっております。今後も、より一層の発展を目指し、皆さま方のご理解とご支援をいただけるよう努めてまいります。

心よりご支援をお願い申し上げます。



一般社団法人 日本ろう野球協会
理事長 佐藤 征一